



＜目標分野＞ ※該当するものに

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換

＜目標内容＞

世界レベルのスケートパークを活用して「スケートボードの聖地」へ

- 目標 1 : スケートボードにおいて、国内トップクラスの地域イメージ・地域ブランドを確立
- 目標 2 : 地域経済への波及効果の高いスケートボード大会やイベントの実現
- 目標 3 : 取り組みを通じて得た経験やノウハウにより、ゴルフや障がい者スポーツなどへの展開を図る

パーク利用者
20,000人/年



＜PRポイント＞

【ムラサキパークかさま】スケートパークを活用した地域ブランドの確立と大会・イベントの誘致

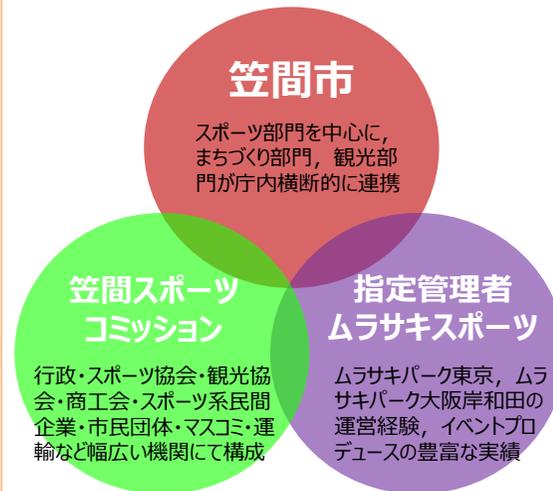
- ◆初心者から上級者まで楽しめるセクション構成 ◆雨でも利用可能な広々屋内ゾーン
- ◆観覧しやすいスタジアム形式のロケーション ◆豊富なレンタルで手ぶらで来場OK ◆夜間照明も充実



【地域資源との連携】笠間の持つ個性的で魅力的な地域資源と連携し、交流人口を拡大

- ◎陶芸体験（かさまこ日本遺産） ◎笠間稲荷神社 ◎道の駅かさま（栗をはじめとした特産品） など

＜継続的な取組を確保できる体制（図）＞



活動を担う人材確保：
・地域おこし協力隊 ・地域活性化起業人

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：
教育委員会 教育部 スポーツ振興課
- 地方スポーツ推進計画：
笠間市スポーツ推進計画（平成30年3月）
- 地方版総合戦略：
笠間市ひと・まち・もの創生推進計画（令和2年3月）
- 地域スポーツコミッション：
笠間スポーツコミッション（令和3年3月発足）
- ホストタウンの相手先：フランス・アメリカ（スケートボード）
エチオピア（陸上）台湾・タイ（ゴルフ）



笠間市公式HP

＜概要＞ 計画期間：～令和6年3月31日

＜現状・課題＞

- ・少子高齢化、人口減少の社会背景の下、持続可能な地域活力の維持のためには、交流人口の増加が欠かせない。
- ・市内観光は宿泊客の割合が低いことや、イベント中心の観光誘客であり季節変動が大きいことなどの課題を有している。
- ・主要な観光資源として笠間焼をはじめとする伝統・文化にかかわるものが多いため、若年層への訴求力が低い。

＜総合的な取組内容＞

笠間市ひと・まち・もの創生推進計画に掲げる
「将来にわたって活力ある笠間市をつくる」の実現に向けて取り組む
⇒ 企業版ふるさと納税等を活用

①大会・イベント開催

「プロ向け」のハイレベルな大会、「ジュニア向け」のキャンプ（合宿）など、ターゲットの異なる大会・イベント開催により、地域への効果を検証

②スポーツツーリズム

スケートボードと地域資源を掛け合わせたモニターツアーなどを通じ、アーバンスポーツツーリズムの可能性を調査検証

③持続可能性向上の取り組み

市内学校（小中高）との連携強化、競技の裾野拡大
スポーツコミッションの機能強化
スポーツボランティアの組織・育成



ムラサキパーク かさま